

自己評価及び外部評価票

【 事業所概要(事業所記入) 】

事業所番号	2094000136		
法人名	株式会社北アルプスの風		
事業所名	ほっとハウス・ほたかの家		
所在地	長野県安曇野市穂高平原2831-26		
自己評価作成日	令和6年6月3日	評価結果市町村受理日	

※事業所の基本情報は、長野県介護サービス情報公表システムで閲覧してください(↓このURLをクリック)

基本情報リンク先	ps://www.kaigokensaku.mhlw.go.jp/20/index.php?action=kouhyou_pref_search_list_list=tr
----------	--

【 評価機関概要(評価機関記入) 】

評価機関名	一般社団法人しなの福祉教育総研
所在地	長野県上田市上田180-6
訪問調査日	令和6年8月27日

【 事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入) 】

今年度から「利用者思い出プロジェクト」と題して、利用者一人ひとりの思い出を聞き、望みを叶えたり、思い出を再獲得したりする企画を開始している。施設のイベントは、利用者全員を対象にしたものが多いが、一人ひとりにフォーカスしたものを取り入れる事としている。イベント内容も職員が考えるのではなく、対象の利用者との会話や関わりの中から、“共に考える”ことを重視している。このプロジェクトを通して、利用者の笑顔や喜びを引き出すのはもちろん、職員にとっても良い思い出となり”やりがい”を感じたり、介護の仕事を選んだ初心を思い出したり、自身の介護観の構築のきっかけとすることも目的としている。プロジェクト時だけでなく、日頃から利用者の言葉や仕草から想いを汲み取り、応えていける介護福祉士となっていくための一つの手段と考えている。
--

【 外部評価で確認した事業所の優れている点・工夫点(評価機関記入) 】

法人『北アルプスの風』は、介護福祉士・社会福祉士の養成施設など、福祉で働く人材の育成、資質の向上を実践しています。高齢者サービスの中にグループホーム・デイサービス、訪問介護、居宅介護支援もあり、障がい者サービス、飲食サービスもあって、理念である“はじめに利用者ありき”の実践で、暮らしやすい地域の創造を目指しています。長野県社会福祉協議会主催の、介護技術のコンテストに毎年出場し、県知事賞を受賞しました。ほっとハウス・ほたかの家では『利用者思い出プロジェクト』で、ご利用者様一人ひとりの思い出や希望をお聞きして、その方と職員がともに思い出の場所に行き再体験するなど、聞いた望みを叶え共有して、喜びや笑顔をとともに味わえるような企画を実践しています。日常の様子のSNSの配信、写真が沢山掲載されるお便りがある、ご家族に好評です。災害対策で自家発電機が設置され、備蓄や着替えのストックなど、管理者が能登半島地震のボランティアに行った経験も活かされています。
--

V. サービスの成果に関する項目(アウトカム項目) ※項目No.1～55で日頃の取り組みを自己点検したうえで、成果について自己評価します。ユニットが複数ある場合は、ユニットごとに作成してください。

ユニット名(れんげユニット)			
項 目		取 り 組 み の 成 果 (該当する箇所を○印で囲むこと)	取 り 組 み の 成 果 (該当する箇所を○印で囲むこと)
56	職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向をつかんでいる。 (参考項目：23, 24, 25)	☐ ①ほぼ全ての利用者の ②利用者の2/3くらいの ③利用者の1/3くらいの ④ほとんど掴んでいない	63 職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができています。 (参考項目：9, 10, 19)
57	利用者と職員が、一緒にゆったりと過ごす場面がある。 (参考項目：18, 38)	☐ ①毎日ある ②数日に1回程度ある ③たまにある ④ほとんどない	64 通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている。 (参考項目：2, 20)
58	利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている。 (参考項目：38)	☐ ①ほぼ全ての利用者が ②利用者の2/3くらいが ③利用者の1/3くらいが ④ほとんどいない	65 運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりが広がったり深まり、事業所の理解者や応援者が増えている。 (参考項目：4)
59	利用者は、職員が支援することで生き生きした表情や姿がみられている。 (参考項目：36, 37)	☐ ①ほぼ全ての利用者が ②利用者の2/3くらいが ③利用者の1/3くらいが ④ほとんどいない	66 職員は、活き活きと働けている。 (11, 12)
60	利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている。 (参考項目：49)	☐ ①ほぼ全ての利用者が ②利用者の2/3くらいが ③利用者の1/3くらいが ④ほとんどいない	67 職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う。
61	利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごさせている。 (参考項目：30, 31)	☐ ①ほぼ全ての利用者が ②利用者の2/3くらいが ③利用者の1/3くらいが ④ほとんどいない	68 職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う。
62	利用者は、その時々々の状況や要望に応じた柔軟な支援により、安心して暮らせている。 (参考項目：28)	☐ ①ほぼ全ての利用者が ②利用者の2/3くらいが ③利用者の1/3くらいが ④ほとんどいない	

Ⅴ. サービスの成果に関する項目(アウトカム項目) ※項目№1～55で日頃の取り組みを自己点検したうえで、成果について自己評価します							
ユニット名(すみれユニット)							
項 目		取 り 組 み の 成 果 (該当する箇所を○印で囲むこと)		項 目		取 り 組 み の 成 果 (該当する箇所を○印で囲むこと)	
56	職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を掴んでいる。 (参考項目：23, 24, 25)	○	①ほぼ全ての利用者の ②利用者の2/3くらいの ③利用者の1/3くらいの ④ほとんど掴んでいない	63	職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができています。 (参考項目：9, 10, 19)	○	①ほぼ全ての家族と ②家族の2/3くらいと ③家族の1/3くらいと ④ほとんどできていない
57	利用者と職員が、一緒にゆったりと過ごす場面がある。 (参考項目：18, 38)	○	①毎日ある ②数日に1回程度ある ③たまにある ④ほとんどない	64	通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている。 (参考項目：2, 20)	○	①ほぼ毎日のように ②数日に1回程度 ③たまに ④ほとんどない
58	利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている。 (参考項目：38)	○	①ほぼ全ての利用者が ②利用者の2/3くらいが ③利用者の1/3くらいが ④ほとんどいない	65	運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりが広がったり深まり、事業所の理解者や応援者が増えている。 (参考項目：4)	○	①大いに増えている ②少しずつ増えている ③あまり増えていない ④全くいない
59	利用者は、職員が支援することで生き生きした表情や姿がみられている。 (参考項目：36, 37)	○	①ほぼ全ての利用者が ②利用者の2/3くらいが ③利用者の1/3くらいが ④ほとんどいない	66	職員は、生き活きと働けている。 (11, 12)	○	①ほぼ全ての職員が ②職員の2/3くらいが ③職員の1/3くらいが ④ほとんどいない
60	利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている。 (参考項目：49)	○	①ほぼ全ての利用者が ②利用者の2/3くらいが ③利用者の1/3くらいが ④ほとんどいない	67	職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う。	○	①ほぼ全ての利用者が ②利用者の2/3くらいが ③利用者の1/3くらいが ④ほとんどいない
61	利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごさせている。 (参考項目：30, 31)	○	①ほぼ全ての利用者が ②利用者の2/3くらいが ③利用者の1/3くらいが ④ほとんどいない	68	職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う。	○	①ほぼ全ての家族等が ②家族等の2/3くらいが ③家族等の1/3くらいが ④ほとんどできていない
62	利用者は、その時々状況や要望に応じた柔軟な支援により、安心して暮らせている。 (参考項目：28)	○	①ほぼ全ての利用者が ②利用者の2/3くらいが ③利用者の1/3くらいが ④ほとんどいない				